

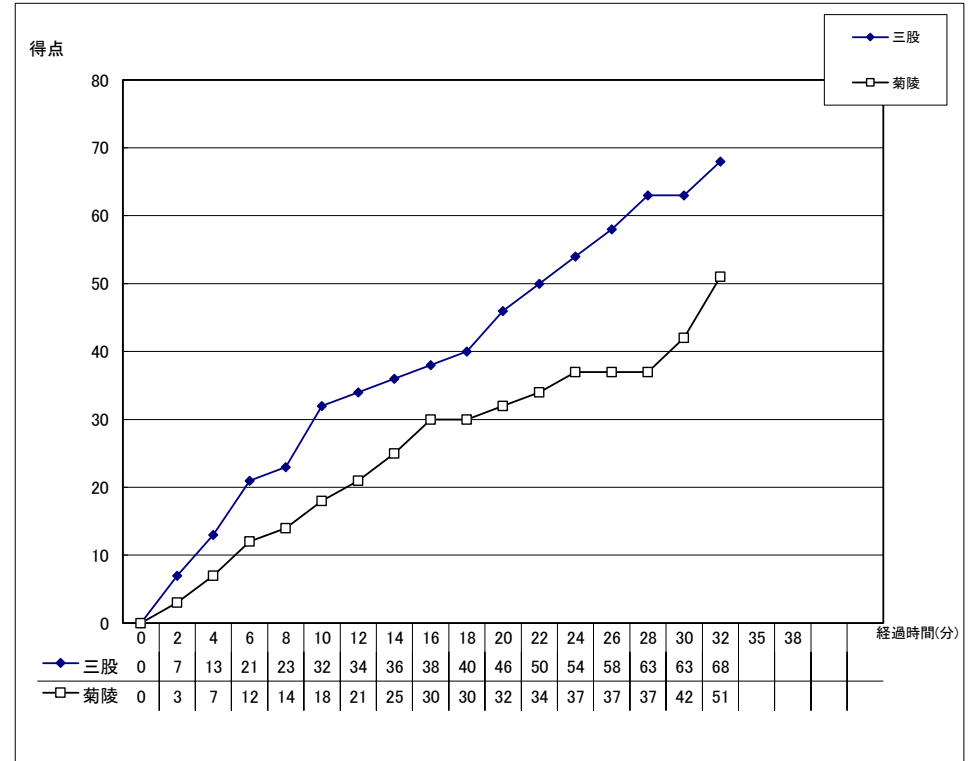
令和5年度 第53回九州中学校バスケットボール競技大会

個人データ表

女子 2回戦	令和5年8月9日 会場：ナースパワーアリーナ 主審：福岡	Aコート 副審：野田 前原	10:20 開始 第2試合												
☆ 三股 宮崎	68	<table border="1"> <tr><td>23</td><td>1 Q</td><td>14</td></tr> <tr><td>15</td><td>2 Q</td><td>16</td></tr> <tr><td>16</td><td>3 Q</td><td>7</td></tr> <tr><td>14</td><td>4 Q</td><td>14</td></tr> </table>	23	1 Q	14	15	2 Q	16	16	3 Q	7	14	4 Q	14	51 菊陵 福岡
23	1 Q	14													
15	2 Q	16													
16	3 Q	7													
14	4 Q	14													

三股													
番号	氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF.RE	OF.RE	RE計	
○ 4	小玉 愛莉	22	1	7	9	13	1	2	2	7	5	12	
○ 5	蔵満 莉緒	9	1	3	3	4			3	7	3	10	
○ 6	浅利 蕾	3	1	5		1			3				
7	中嶋 璃子			1									
8	平野 那実								1				
9	有田 理沙子	3	1	4					1	2		2	
○ 10	小田 陽夏子	25		2	8	15	9	10		6	4	10	
○ 11	及川 莉奈	6		2	3	3		2		5		5	
12	原 ゆり子			3									
13	和田 すず乃			2					2				
14	山田 千晴								1				
15	徳重 小晴								1				
16	押領司 呼愛												
17	山元 楓愛												
18	田中 希依												
コーチ	横山祥子												
合計		68	4	29	23	36	10	14	14	27	12	39	
成功率			13.8%		63.9%		71.4%						

菊陵													
番号	氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF.RE	OF.RE	RE計	
4	吉原 幸来	2			1	1				1	1	2	
5	西嶋 瑠莉												
6	加茂 裕美	1					1	2			1	1	
○ 7	森 柚稀	11	2	5	1	7	3	6					
8	田尻 心	1					1	2	1				
9	吉武 ことは												
10	村上 葉南												
○ 11	中村 結愛	16	1	3	4	15	5	5	3	2	1	3	
12	土肥 あかり												
13	松尾 咲彩			1		2			1	3	3	6	
14	東 ななみ								2				
15	小宮 愛結	3	1	1		1							
○ 16	藤原 史恩								4	1	2	3	
○ 17	吉田 光咲	10	1	2	2	15	3	4	1	5	4	9	
○ 18	岡村 夢珠	7	1	5	2	8			2	4	3	7	
コーチ	土井 苑果												
合計		51	6	17	10	49	13	21	12	16	15	31	
成功率			35.3%		20.4%		61.9%						



戦評

1Q: 三股(宮崎1位)と菊陵(福岡2位)の対戦。菊陵先制からスタート。お互いに激しいディフェンスで守る。菊陵#11の3pバスカン、フリースローも決まり4点獲得。5:07, 7-7の同点。お互いにドライブで攻めるが、激しいディフェンスで守りあう。三股#10を中心に連続得点、4:05, 13-7となったところで菊陵1回目のタイムアウト。菊陵は#11のドライブで攻め、ファールをもらう。フリースローを2点決め、2:05, 21-12。菊陵が積極的にシュートを打つがなかなか決まらない。23-14 三股リードで1Q終了。

2Q: 菊陵スローインでスタート。三股が守り、そのまま#4のドライブで得点。すぐに菊陵#7が3p、ドライブからファールをもらい、フリースローで1点追加。三股は、#4、#5のドライブから続けて得点、さらに、#4の3pも決まり、30-17と三股がリード。菊陵は#4のシュートを#18が立て続けにブロックし、三股の攻撃を防ぐ。菊陵#17のドライブ、#18の3pで、残り2:34, 36-25と追い上げる。その後も#17、#7のドライブで追い上げ、38-30で2Q終了。

3Q: 三股スローインでスタート。お互い激しい攻防でなかなか得点できない。5:55三股#11がエンドからドライブインで2点加点。三股のドライブから#10への合わせでファールをもらい、フリースローで1点加点し、残り4:58, 43-32と三股のリードが続く。菊陵は残り1:52 #15の3pで50-37と追い上げる。三股も#11のスティールから2点加点し、54-37三股リードで3Q終了。

4Q: 菊陵のスローインでスタート。追い上げたい菊陵は積極的にシュートを狙うが決まらない。一方、三股は#10のインサイドプレイなどから加点し、61-37とリードする。菊陵は残り1分を切り、果敢にドライブをし、ファールをもらう。#6がフリースロー1本を決め、65-47と追い上げ、さらにエンドからオールコートマンツースプレッシャーをかけ、#4のドライブで68-51と追い上げるがタイムアップ。三股が準決勝進出を決めた。菊陵の最後まで諦めない姿勢に拍手を送りたい。

選評記入者：古閑幸喜（氷川町及び八代市中学校組合立 氷川中学校）